

# 令和4年度当初予算 主要事業

## — 「つなぐ」100年の歴史、次世代へ —

これまで積み重ねてきた取組を着実に前へ進め、時代の要請に応える取組を推進

令和4年度当初予算における主要な事業を、第7次小樽市総合計画の「まちづくり 6つのテーマ」に沿って示します。  
 なお、令和4年8月1日に市制施行100年を迎えることから、関連する記念事業を「市制施行100周年記念関連事業」に掲載しています。

※《関連公約》と表示している項目は、市長公約の進捗に資する施策です（市長公約は別紙参照）。

### I 安心して子どもを生み育てることのできるまち（子ども・子育て）

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>妊娠・出産・子育て支援の充実</b>				
◎	新生児聴覚検査事業費	新生児聴覚検査の初回検査費用を助成（上限3,000円/人）	1,264	子ども未来部
☆	産後ケア事業費	産後1年未満の心身の不調又は育児不安等がある母親を対象に、助産師等によるデイケア型及びアウトリーチ型ケアを実施。令和4年度から利用時の自己負担額を無償化	894	子ども未来部
☆	産後サポート事業費	育児に不安を抱える産婦等とその子を対象とした相談支援や、産婦同士の情報交換の場を提供。令和4年度から対象者を1歳未満の子を持つ産婦に拡大	242	子ども未来部
☆	医療扶助費（重度・市の単独分）	助成範囲を拡大し、令和4年8月診療分から課税世帯の小学生の入院外における自己負担額を初診時一部負担金のみとする。	500	子ども未来部
☆	医療扶助費（子ども・市の単独分）		72,505	子ども未来部
☆	医療扶助費（ひとり親家庭等・市単独分）		18,556	子ども未来部
<b>保育環境の整備 《関連公約 1-① 保育環境の整備》</b>				
◎	エアコン整備事業費（公立保育所）	新型コロナウイルス感染対策及び熱中症対策を目的に、エアコンが未整備の公立3保育所（赤岩・手宮・最上）に換気機能付きエアコンを設置	20,000	子ども未来部
☆	病児保育事業費補助金	病気になった際に一時的に保育する病児保育事業を実施する学校法人小樽学園いなほ幼稚園に対する補助。令和4年度から利用者の対象範囲を拡大（1歳～小学校6年生まで）	7,129	子ども未来部
◎	民間保育施設等整備支援事業費補助金（さくら幼稚園）	認定こども園さくら幼稚園が行う、園舎改築経費の一部を補助	274,587	子ども未来部
◎	民間保育施設等整備支援事業費補助金（ゆりかご保育園）	認定こども園ゆりかご保育園が行う、園舎改築経費の一部を補助	163,894	子ども未来部
<b>保育士・幼稚園教諭等の処遇改善の支援</b>				
	保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費	民間の保育所、認定こども園、幼稚園に勤務する職員の処遇改善を支援するため、職員の収入の引き上げ措置を実施する民間の特定教育・保育施設に対して必要な費用を補助	36,531	子ども未来部
<b>放課後児童クラブでの生活や遊びの場の確保</b>				
◎	放課後児童健全育成事業費（移転等経費）	勤労女性センター内放課後児童クラブから稲穂小学校への移転に係る経費	1,200	子ども未来部
◎	放課後児童健全育成事業費（施設整備事業費）	勤労女性センター内放課後児童クラブを稲穂小学校への移転に際し必要な施設の整備・改修を実施	9,000	子ども未来部

ひとり親家庭などへの支援 《関連公約 1-② 生活困窮世帯の子ども学習支援》				
☆	子どもの学習・生活支援事業費 (生活サポートセンター分)	ひとり親家庭、生活保護世帯、生活困窮世帯の中学生を対象として、学習の支援や困りごと相談に応じるなど生活支援を実施。令和3年度に引き続き、試行として、受講歴のある新高校1・2年生を受け入れ	962	福祉保険部
☆	子どもの学習・生活支援事業費 (こども福祉課分)		3,868	こども未来部
☆	母子・父子家庭自立支援給付金 支給事業費	ひとり親家庭の自立の促進を図るための資格を取得することを支援。令和4年度から自立支援教育訓練給付金を受講料の6割相当額から10割相当額に拡大し、支給上限を20万円/年から80万円/年に拡大	33,194	こども未来部
学校教育の充実 《関連公約 1-② 不登校児の支援 1-③ スクールカウンセラー拡充、児童生徒の学習環境を改善》				
☆	スクールカウンセラー関係経費	スクールカウンセラーの派遣回数について、在籍児童数が100～300人未満の小学校については最大月2回、300人以上の小学校については最大月3回に拡大	3,964	教育部
☆	学校図書館整備費(図書館司書 関係)(小学校)	学校図書館の運営改善と環境整備を図るため、学校図書館司書を1名増員し合計8名を配置	7,327	教育部
	学校図書館整備費(図書館司書 関係)(中学校)		6,153	教育部
◎	児童用机・椅子更新事業費	GIGAスクール構想に伴う1人1台端末の常時活用に適した新JIS規格の机に計画的に更新 (特別支援学級及び小学校1、2年生の机)	12,000	教育部
◎	生徒用机・椅子更新事業費		1,000	教育部
◎	オンライン学習機能強化事業費 (小学校)	コロナ禍における持ち帰り学習やオンライン授業等で必要となるイヤホンや端末収納ケースを整備	3,698	教育部
◎	オンライン学習機能強化事業費 (中学校)		2,080	教育部
☆	部活動指導員配置促進事業費	教職員の働き方改革や部活指導の充実を図るため中学校に配置する部活動指導員の指導時数を拡大	3,988	教育部
◎	学校図書支援対策事業費	児童・生徒の読書意欲喚起を目的に、学校に巡回・配本するための図書を購入	1,000	教育部
家庭・地域との連携・協働の推進				
☆	コミュニティスクール導入等促進 事業費	学校運営や学校の課題に対して保護者や地域住民が参画する「学校運営協議会制度」(コミュニティ・スクール)を推進するため、導入校の活動支援や、導入準備校における地域説明会などを実施。令和4年度は、新たに9校(長橋中学校、塩谷小学校、幸小学校、長橋小学校、向陽中学校、銭函中学校、張碓小学校、桂岡小学校、銭函小学校)に導入	1,500	教育部
☆	教育支援活動推進事業費	ボランティアとの協働により、小中学校の教育活動を支援。令和4年度から社会教育施設等を活用し、子どもの運動機会を確保	2,090	教育部
学校の耐震化や老朽化対策の推進 《関連公約 1-⑤ 学校の耐震化》				
	校舎等耐震補強等事業費(忍路 中央小)	校舎・屋内運動場の耐震補強工事、暖房設備及び照明設備の改修、校舎トイレの洋式化等	524,163	教育部
◎	校舎等耐震補強等事業費(桂岡 小)	校舎・屋内運動場の耐震補強工事に向けた実施設計	42,724	教育部
◎	屋内運動場暖房設備改修事業費 (望洋台小)	老朽化した屋内運動場暖房設備の更新	15,800	教育部
◎	屋内運動場暖房設備改修事業費 (桜町中)		15,800	教育部
◎	長寿命化改修等事業費(朝里 中)	校舎の長寿命化改修に向けた実施設計	57,000	教育部
保育所と学校等での感染症対策				
	保育環境改善等事業費補助金	民間保育所等18施設での新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品費購入に要する経費を補助	8,600	こども未来部
	感染症対策事業費(市立保育所 費)	公立保育所5施設での新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品費購入などに要する経費	2,030	こども未来部
◎	地域子育て支援センター事業費 (新型コロナウイルス感染症対 応分)	地域子育て支援センター「げんき」「風の子」「あそぼ」での新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品費購入に要する経費	335	こども未来部

◎	ファミリーサポートセンター事業費（新型コロナウイルス感染症対応分）	おたるファミリーサポートセンターでの新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品費購入に要する経費及び保育所や小学校等が感染対策も含め、休校等となった場合の利用料の助成	133	こども未来部
◎	児童館関係経費（新型コロナウイルス感染症対応分）	児童館での新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品の購入に要する経費	250	こども未来部
	放課後児童健全育成事業費（新型コロナウイルス感染症対応分）	放課後児童クラブでの新型コロナウイルス感染症対策のために必要な消耗品の購入に要する経費	1,820	こども未来部
◎	感染症対策等支援事業費（小学校）	コロナ禍における学校教育活動を継続するため、消毒液等の保健衛生用品や校内の衛生環境の向上に必要な備品の購入のほか、家庭における効果的な学習のために用いる教材の購入等に要する経費	17,550	教育部
◎	感染症対策等支援事業費（中学校）		10,800	教育部

## II

### 誰もがいきいきと健やかに暮らせるまち（市民福祉）

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>高齢者の生きがいづくりの推進 《関連公約 2-③「ふれあいパス」の継続》</b>				
	ふれあいパス事業費	70歳以上の市民に対し、「ふれあいパス」（バス又は鉄道の利用助成）を交付	172,203	福祉保険部
<b>健康づくり施策の推進 《関連公約 2-② 健康寿命を延ばし、生涯現役社会を目指す》</b>				
	特定健康診査等事業費	国保加入者の特定健康診査受診率向上のため、令和3年度に引き続き課税世帯についても自己負担額を無料、また、10月末までの早期受診者全員にQUOカードを贈呈（11月以降は抽選）	81,406	福祉保険部
☆	保健・介護一体的実施推進事業費	健康寿命の延伸を目指すため、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について実施圏域を1→2圏域に拡大し支援を充実	6,975	福祉保険部
◎	保健事業推進事業費	後期高齢者における疾病の早期発見・重症化を予防する観点から健康診査・歯科健康診査の受診を呼びかけるリーフレット配布や未受診者への個別勧奨等を実施	4,736	福祉保険部
<b>健康危機管理体制の整備</b>				
☆	各種予防接種費	小児の定期予防接種や、高齢者のインフルエンザ予防接種等に対する助成を実施。令和4年度から子宮頸がん予防接種について積極的勧奨及び救済措置開始	222,000	保健所
	新型コロナウイルス検査事業費	新型コロナウイルス感染症の検査体制を維持するため、試薬や消耗品の確保	6,588	保健所
	新型コロナウイルス感染症対策事業費	新型コロナウイルス感染症患者の治療、感染拡大防止及び抑制のため、入院医療費の扶助、保険適用の検査及び行政検査を実施	31,532	保健所
	受診・相談センター設置事業費	発熱患者の受診・相談体制の構築のため、24時間電話相談対応の受診・相談センターを設置	19,800	保健所
	感染症患者宿泊療養施設等移送事業費	感染対策がされている車両を保有している業者へ委託し、新型コロナウイルス感染症患者を宿泊療養施設や医療機関に移送	1,775	保健所
	クラスター対策事業費	患者の健康観察のための保健師等派遣や宿泊療養施設への職員派遣、自宅療養者に対する療養物資の配達等に係る経費	5,249	保健所
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種事業に係る体制確保	316,097	新型コロナウイルスワクチン接種対策本部
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種	243,394	新型コロナウイルスワクチン接種対策本部
<b>男女共同参画社会の推進</b>				
◎	（仮称）第3次小樽市男女共同参画基本計画策定経費	男女共同参画社会の推進を図るための次期計画を策定	400	生活環境部

### Ⅲ

## 強みを生かした産業振興によるにぎわいのまち（産業振興）

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>森林整備の推進</b>				
	森林環境整備事業費	未整備森林所有者への管理意向調査、管理実施権配分計画の作成と委託先の選定。森林機能の普及啓発及び木材利用の推進 ・旭展望台周辺の危険木等処理作業、遊歩道丸太階段更新 ・おたる自然の村の木製アスレチック遊具の更新（2か年目）	10,125	産業港湾部
<b>地場産業の活性化と地場産品の販路拡大 《関連公約 3-① 一次産品の高付加価値化、商品開発支援、国内外への販路拡大》</b>				
	水産物ブランド化推進事業費	小樽の地魚や水産加工品の知名度アップと消費拡大、水産加工品の新商品開発やブランド化を図る取組に対し支援 ・社員食堂でのおさかなフェア等によるPR ・小樽の地魚と農産物の料理フェア開催 ・令和3年度の小樽水産加工グランプリ受賞商品の宣伝や販路拡大への支援	2,200	産業港湾部
◎	海外販路拡大ECサイト活用促進事業費	市内事業者の海外販路拡大を支援するため、JETRO（日本貿易振興機構）が行う海外におけるEC販売プロジェクトJAPAN MALL事業に商品登録した事業者に対し、登録に係る翻訳・商品撮影等の費用の一部を補助	2,200	産業港湾部
<b>商店街の振興</b>				
◎	（仮称）堺町駐車場整備事業費	港町に堺町通り商店街の市営駐車場として運営するための用地を取得	388,376	産業港湾部
<b>市内経済の活性化</b>				
	おたるプレミアム付商品券事業費	市内全業種を対象とした商品券を販売することで消費を喚起し、市内経済の活性化を推進 ・13,000円の商品券を10,000円で販売 ・市内郵便局などで販売を予定	250,000	産業港湾部
<b>中小企業の支援と創業の促進 《関連公約 3-③ 新規開業や事業承継の支援など中小企業・小規模事業者を振興》</b>				
☆	空き店舗対策支援事業費	小樽市商店街振興組合連合会に所属する14商店街及び小樽市場連合会に所属する6市場の空き店舗を賃借し、新たな店舗の開設や増設・拡張を行う場合に店舗家賃の一部を助成。令和4年度から中心4商店街については、市外からの移転、店舗開設を助成対象とするとともに、新たな店舗を開設する場合には、内外装工事費を支援	2,850	産業港湾部
	創業支援事業費	創業当初の負担を軽減し経営の安定化を図るため、新規創業者に対し事務所等家賃補助及び内外装工事費の一部を補助。令和4年度から補助内容を変更	9,000	産業港湾部
◎	小樽産品販路拡大強化支援事業費	小樽産品の販路維持と更なる販路拡大を図るため、商談会への出展強化と、市内事業者に対する新商品開発、取引拡大のための商談、販売促進、催事開催の支援	7,000	産業港湾部
◎	経営力強化支援事業費	地域経済の活性化及び中小企業の経営力強化を図るため、女性復職の制度化の周知と商品のパッケージデザイン制作の支援を実施	4,000	産業港湾部
<b>企業誘致の推進</b>				
☆	企業誘致促進事業費	立地環境等をPRするため、首都圏の産業展などへの出展や、市内への立地を検討している首都圏等の企業訪問を実施。新たな誘致企業を発掘するため、（一財）日本立地センターによる全国の企業を対象とした設備投資動向に関する調査を複数自治体にて合同で実施	3,650	産業港湾部
◎	立地環境視察費用補助金	小樽市内に事業拠点を持たない事業者に対し、小樽市内への本社機能の移転やサテライトオフィス等開設の検討のための視察費用の一部を補助	1,000	産業港湾部
<b>魅力ある観光の推進 《関連公約 3-⑦ ホスピタリティ意識の向上 3-⑨ 小樽の新しい観光拠点づくり》</b>				
◎	教育旅行誘致促進事業費	道内外からの教育旅行誘致のため、道外の教育旅行説明会・相談会の参加や道内外の学校及び旅行代理店に対し「教育旅行ガイドブック」を送付 市から教育旅行の販売計画（道外高校、小樽市内1泊以上）の承認を受けた旅行会社に対し、その宿泊実績に応じて補助金を支給	5,300	産業港湾部
◎	おもてなし推進事業費	観光事業者、市民の全体的なホスピタリティ向上に取り組むためのアドバイザーを招へい	1,450	産業港湾部

◎	旧第3倉庫ライトアップ事業費	新たな夜の観光コンテンツの創出、また北運河エリアの回遊性を高めるために旧北海製罐第3倉庫の外観をライトアップする機能を設置	5,000	産業港湾部
☆	観光誘致促進事業費補助金	一般社団法人小樽観光協会が実施する観光誘致促進の取組に対する補助。令和4年度は国内プロモーション、教育旅行プロモーション、おもてなし向上、夜の観光振興事業などの取組を強化	6,800	産業港湾部
◎	教育旅行ガイドブック作成費補助金	一般社団法人小樽観光協会が3年に1度作成している教育旅行ガイドブックの作成費に対する補助	1,300	産業港湾部
<b>日本遺産を活用した地域活性化 《関連公約 3-9 北前船寄港地の魅力発信》</b>				
	日本遺産地域活性化事業費	日本遺産を活用した地域活性化の取組を実施 ・「北前船」「炭鉄鉱」及び日本遺産候補地域のパネル展の開催等 ・「小樽文化遺産ポータル」を活用した情報発信 ・北前船フェリー使節団として市内小学生を対象に加賀市等へ派遣し、現地小学生と交流	1,700	産業港湾部
<b>将来を見据えた観光戦略の取組</b>				
	観光税導入検討事業費	観光税導入に向け、有識者会議の提言を踏まえ、宿泊施設との意見交換や条例制定に向けた取組を実施	176	産業港湾部
<b>「みなと観光」拠点の創出 《関連公約 3-6 「みなと観光」の新たな魅力づくり 4-4 第3号ふ頭の整備》</b>				
	国直轄工事費負担金（第3号ふ頭岸壁改良事業費）	老朽化した施設の長寿命化及び大型客船の接岸を可能とするための改良工事 ・令和4年度 16番岸壁 舗装工（L=194.0m） 17番岸壁 舗装工・付属工（L=190.3m） ドルフィン 調査設計一式 ※国直轄事業 令和4年度全体工事費 402,000千円（うち市負担 1/3=134,000千円）	134,000	産業港湾部
	クルースターミナル整備事業費	第3号ふ頭の既存貨物上屋（市営上屋33号）の一部を改良し、クルーズ船寄港時におけるCIQ審査等のためのターミナル機能を整備 ・令和4年度 上屋改修工事 ほか	289,820	産業港湾部
	駐車場等基盤整備事業費	第3号ふ頭の上屋解体跡地に、クルーズ旅客の円滑な移動を確保するバス・タクシー等の駐車場を整備 ・令和4年度 土工、排水工、舗装工ほか	102,000	産業港湾部
	基部緑地整備事業費	賑わいや魅力づくりを目的に、市民や観光客が集うことができる空間として、第3号ふ頭基部を緑地として整備 ・令和4年度 護岸改良（L=115m）、緑地整備 ・令和5年度以降 緑地整備 ほか	90,500	産業港湾部
◎	小型船だまり整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発計画に基づき、小樽港で運航している観光船を第3号ふ頭基部に集約 ・令和4年度 地質調査、実施設計 ・令和5年度以降 物揚場、棧橋	46,600	産業港湾部
◎	基部岸壁改良事業費	第3号ふ頭の物流機能向上のため、岸壁エプロンの舗装を実施 ・令和4年度 舗装工（L=128m）	7,600	産業港湾部
◎	基部臨港道路改良事業費	第3号ふ頭の物流機能向上のため、基部臨港道路の改良及び舗装改良を実施 ・令和4年度 第3号ふ頭中央線及び第1線 道路改良（L=70m） 第2号ふ頭中央線及び第1線 舗装改良（L=126m） ・令和5年度 道路改良	61,300	産業港湾部
<b>港湾施設などの老朽化対策</b>				
	国直轄工事費負担金（北防波堤改良事業費）	老朽化した施設の機能回復のための改良工事 ・令和4年度 根固工（L=175.4m/港外） 被覆工（L=86.0m/港内） ※国直轄事業 令和4年度全体工事費 100,000千円（うち市負担 1.5/10=15,000千円）	15,000	産業港湾部
	色内ふ頭老朽化対策事業費	老朽化した色内ふ頭護岸の機能回復及び延命化のため、護岸改良工事を実施 （下水道事業実施分を含む事業費合計 850,200千円）	248,700	産業港湾部
	若竹地区防波堤改良事業費	老朽化した防波堤の機能回復のため、防波堤改良工事を実施 ・令和4年度 本体エプロン据付（L=8.8m） 巻立コンクリート（L=1.0m） ・令和5年度以降 ブロック製作、据付 ほか	50,500	産業港湾部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>安全で快適な道路網の確保</b>				
	臨時市道整備事業費	市道の老朽化路線の更新、溢水対策などの道路改良 ・令和4年度予定箇所 陸橋通線ほか全20路線	350,000	建設部
	橋りょう長寿命化事業費	「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、老朽化した橋りょうの修繕等を計画的に行い、長寿命化と維持管理コストの縮減を図る。 ・銭函高架橋 耐震化工事、実勢価格調査 ・上朝里橋、二俣橋 修繕・更新工事、実勢価格調査 ・旭橋 設計業務 ・栄橋、朝里川温泉橋 塗膜調査	150,000	建設部
<b>安全な歩行空間の確保</b>				
◎	望洋台地区歩道改修事業費	街路樹の根上りにより破損している望洋台地区の歩道を修繕	6,000	建設部
<b>移住促進の取組</b>				
☆	移住促進事業経費	居住地としての小樽の情報発信（「移住情報サイト」などによる情報発信）・PRを行い、潜在的な移住希望者の掘り起こしを行うとともに、個々の相談に対応する。	727	総務部
☆	移住・定住促進住宅取得費等補助金	三世同居や近居のために移住する方などに対し、3年以上居住することを条件に、中古住宅の取得及びリフォームに要する経費を最大100万円補助。令和4年度から近居の居住地区制限を市内全域に拡充するなど条件を一部緩和	3,000	総務部
◎	ウィズコロナ移住促進事業費	起業を考える移住希望者向けのオンライン移住体験ツアーを実施。また、移住希望者へ仕事や住まいの関連情報を提供するためのサポートセンターを設置するほか、移住者同士の交流の場としてオンラインで移住者ミーティングを実施	7,800	総務部
<b>効率的な雪対策の推進 《関連公約 2-① 主要な路線を優先し、納得いただける除排雪を目指す》</b>				
	除雪費	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや経済活動を支えるため、バス路線及び主要通学路を優先した、計画的で効率的な除排雪を実施	1,646,100	建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・令和4年度 高商通線、奥沢北山手線、水産学校東通線、桜8号線、厩中央線、入船南線、奥沢3丁目通線	151,200	建設部
	建設機械整備費	安定的な除排雪体制確保のため、市所有の除排雪機械を計画的に更新・増強し、除排雪業務受託者に貸与 ・ロータリ除雪車6台更新 ・凍結防止剤散布車1台整備	218,807	建設部
<b>新幹線を活用したまちづくり 《関連公約 4-⑤ 新幹線新駅と中心市街地との連携などの取組を開始》</b>				
	北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会関係経費	北海道新幹線の開業効果を最大限活用したまちづくりを目的とする官民連携の協議会を開催。令和4年度は、新小樽（仮称）駅利用者の増加戦略の検討及び取りまとめを実施	2,900	建設部
	新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費	新駅を中心とした周辺まちづくりに焦点を当てた都市・地域総合交通戦略の策定及び新駅周辺地域（道路）の測量調査	10,824	建設部
<b>効率的なまちづくりに向けて</b>				
	立地適正化計画推進経費	中心拠点と複数の地域拠点に都市機能が集約され、それらが交通ネットワークで結ばれた効率的なまちづくりを進めるための「立地適正化計画」策定（令和5年度予定）に向け、策定委員会やワークショップを開催	10,000	建設部
<b>鉄道駅のバリアフリー化</b>				
	鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金	鉄道駅バリアフリー化のための施設整備に係る費用の一部を補助（補助率：国1/3、市1/3、事業者1/3） ・南小樽駅：エレベーター新設など	2,500	建設部

持続可能な交通ネットワークの構築 《関連公約 2-④ 公共交通ネットワークを維持》				
	地域公共交通活性化事業費	小樽市地域公共交通活性化協議会の開催及び計画の方針に基づく施策の実施のほか、(仮称)さっぽろ連携中枢都市圏法定協議会に参画し、広域の公共交通計画を策定	1,710	建設部
	後志地域生活交通確保対策事業費補助金	小樽市への通勤、通学等で必要な公共交通手段である中央バス積丹線の路線の確保・維持のため、事業の一部を補助	633	建設部
	生活バス路線運行費補助金	市民生活に重要な役割を果たしている市内路線バスの確保・維持のため、生活バス路線を運行する乗合バス事業者に対し補助	67,000	建設部
防災対策の推進 《関連公約 2-⑤ 市の体制整備を含め防災力を強化》				
◎	本庁舎関係施設改修事業費	本庁舎の非常用電源を72時間以上連続稼働させるためのタンク容量を増設	2,068	総務部
◎	避難所施設整備事業費（教育委員会庁舎）	避難所施設として指定されている教育委員会庁舎及び附属屋内小運動場のトイレを改修	17,000	教育部
	防災関係経費（避難支援事業費）	避難行動要支援者個別避難計画作成に向けた準備	600	総務部
消防力の充実強化				
	機動力増強・近代化事業費	災害対応特殊消防ポンプ自動車1台の更新	48,866	消防本部
◎	救急業務高度化推進事業費	高規格救急自動車1台の更新	40,000	消防本部

## V

## まちなみと自然が調和し、環境にやさしいまち（環境・景観）

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
地球温暖化防止対策の推進				
◎	地域再エネ導入戦略策定事業費	再生可能エネルギー導入の方向性、基本方針を策定【ゼロカーボン推進事業】	10,000	生活環境部
◎	CO <sub>2</sub> 削減・省エネ最適化診断事業費	市有施設において、具体的な二酸化炭素削減効果や投資額・経費削減効果が可視化される「省エネ最適化診断」を実施【ゼロカーボン推進事業】	123	生活環境部
ごみ・資源物の適正処理				
◎	食品廃棄物等組成分析調査事業費	食品ロス削減を含めた、ごみの更なる資源化・減量化の検討及び一般廃棄物処理計画における基礎資料とするため、家庭系一般廃棄物の組成分析調査を実施	1,017	生活環境部
公園整備の推進 《関連公約 1-① 子どもたちが安心して利用でき、癒される公園整備》				
	公園施設長寿命化計画推進経費	令和3年度に実施した健全度調査結果を基に93公園の公園施設の遊具等に係る「第2次小樽市公園施設長寿命化計画」を策定	6,500	建設部
	都市公園安全・安心事業費	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具を地域住民のニーズを踏まえて更新 ・令和4年度 蘭島駅前公園、平磯公園、朝里川公園等	37,750	建設部
	トイレの洋式化等整備事業費	市内公園（しらかば公園、赤岩公園、桜丘の上公園、みつばち公園）のトイレの洋式化等整備	2,200	建設部
☆	市内各公園維持補修費	市内各公園の遊具やベンチ等の維持補修。令和4年度から比較的用户の多い公園の除草回数を増加	62,000	建設部
◎	旧国鉄手宮線整備事業費	旧国鉄手宮線の枕木及び花壇の更新	2,213	建設部
歴史的建造物の保全と活用 《関連公約 3-⑨ 歴史的な街並みを活かした、新しい観光拠点づくり》				
◎	旧第3倉庫維持管理経費	市が取得して保全することになった旧第3倉庫の施設維持管理 ・屋外階段の修繕 ・屋上防水の部分修繕 ・外壁灯設置 ・電気料	3,474	総務部

## VI

## 生きがいにあふれ、人と文化を育むまち（生きがい・文化）

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>図書館、総合博物館の利活用の促進</b>				
◎	学習室換気改善事業費	図書館の学習室の換気を改善するため、開閉ができない採光用窓を改修	320	教育部
	収蔵車両等補修事業費	総合博物館が所蔵する鉄道車両の補修 ・除雪車両（キ752）等	3,500	教育部
<b>文化芸術の振興</b>				
	特別展開催経費（美術館費）	市民や観光客に、優れた美術に接する機会を提供 ・「画家と娘―岸田劉生〈麗子〉とともに 大正・昭和初期の小樽市の画家たち」 （令和4年7月16日～9月19日）	3,900	教育部
<b>文化財の適切な保存</b>				
	重要文化財旧日本郵船小樽支店保存修理工事費	小樽市を代表する重要文化財である建造物の保存・活用を図るための耐震補強工事及び保存修理	292,408	教育部
◎	文化財保護活用等維持補修費	重要文化財「旧手宮鉄道施設」の維持補修 ・転車台の枕木を更新 ・機関車庫一号の大扉の修繕 ・機関車庫三号の枕木を更新	1,800	教育部
<b>スポーツ施設の整備 《関連公約 4-⑥子供たちのスポーツ振興に寄与する体育施設の整備》</b>				
	手宮公園競技場整備事業費	日本陸上競技連盟の第3種公認陸上競技場として必要な付帯設備（棒高跳び用マット）の更新	5,700	教育部

## VII

## その他主要事業

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>地域コミュニティ活動の拠点整備</b>				
☆	総連合町会補助金	総連合町会の円滑な運営のために要する経費を補助 ・単位町会補助金の世帯割及び総連合町会運営費補助金を増額	12,445	生活環境部
	町内会館等建設助成金	相生会館の改修工事費の一部を助成	1,850	生活環境部
<b>ふるさと納税の促進</b>				
	ふるさと納税関係経費	「ふるさと納税」制度による寄附者へのお礼として地場産品を贈呈する。ポータルサイト数を増設（現在3サイト）し、「お礼の品」の限定商品や定期便開発などを行い、更なる寄附件数増を目指す。	310,400	産業港湾部
<b>DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進</b>				
◎	窓口キャッシュレス決済導入事業費	一部の市役所窓口でキャッシュレス決済を導入 ・市民税課、戸籍住民課、各サービスセンター、総合博物館（本館・運河館）	4,500	財政部 生活環境部 教育部
◎	デジタル外部人材関係経費	民間の知見を活かして本市のDXを推進するため、外部人材を招へい	12,091	総務部
◎	AI・RPA関係経費	繰り返し行われる業務システムへの入力作業などの軽減を図るため、RPAやAI-OCR（デジタル技術）を導入	10,000	総務部
◎	行政手続オンライン化経費	市民の利便性向上を目的にオンラインによる行政手続きが可能となるシステムを導入	38,749	総務部

効果的・効率的な行政運営の推進				
◎	業務改善推進事業費	令和3年度実施の「業務量調査」のデータを基に、対象業務を選定し、費用対効果を踏まえた業務改善や効率化の具体策を検討	7,700	財政部
◎	コンビニ交付サービス事業費	コンビニエンスストアの端末から「住民票」「印鑑証明」を取得できるサービスを導入（マイナンバーカード所有者に限る。）	21,234	生活環境部
組織改革による施設改修等				
◎	組織改革関係事業費（移転等経費（こども発達支援センター））	こども発達支援センターが教育委員会庁舎（旧商業高校校舎）へ移転することに伴う物品の運搬及び備品（カーテン）の購入	1,100	こども未来部
◎	組織改革関係事業費（移転等経費（建設事業室））	建設事業室（塩谷）が建設部庁舎へ移転することに伴う物品の運搬及び備品（書庫棚）の購入	10,000	建設部
	組織改革関係事業費（建設部庁舎改修事業費）	建設事業室（塩谷）が建設部庁舎へ移転することに伴う改修	55,000	建設部
公共施設等の老朽化対策と将来に向けた最適化 《関連公約 4-① 公共施設の再編整備》				
	市民会館大規模改修事業費	小樽市公共施設長寿命化計画に基づき、令和13年度以降の第2期での建替えを見据えた設備等の改修工事 ・令和4年度 外壁改修、屋上防水工事ほか	94,100	生活環境部
◎	配信設備等整備事業費（市民会館）	大ホールに有線LANを設置し、オンライン配信環境を整備	900	生活環境部
◎	配信設備等整備事業費（市民センター）	マリホールに有線LANを設置し、オンライン配信環境を整備	900	生活環境部
	葬斎場再整備事業費	令和2年度からの火葬炉使用料有料化に合わせ、同年度から計画的に大規模改修を行い、施設の延命化を図る。 ・令和4年度 暖房設備ほか	54,900	生活環境部
◎	清掃事業所改修事業費	清掃事業所事務所及び車庫が旧天神小学校へ移転することに伴う改修（改修に合わせ照明をLED化【ゼロカーボン推進事業】）	127,545	生活環境部
◎	事業内職業訓練センター改修事業費	事業内職業訓練センターが旧天神小学校へ移転することに伴う改修（改修に合わせ照明をLED化【ゼロカーボン推進事業】）	18,100	産業港湾部
◎	擁壁修繕事業費	経年劣化による勤労青少年ホーム前面（第一大通側）の擁壁の修繕	506	生活環境部
◎	体育館照明LED化事業費	勤労青少年ホーム体育館の照明器具を水銀灯からLED照明に更新【ゼロカーボン推進事業】	1,100	生活環境部
マイナンバーカード普及の促進				
☆	個人番号カード交付事業費	市民に対する申請支援として、マイナンバーカードの休日・夜間交付窓口設置のほか、臨時出張申請受付窓口を開設 ・休日・夜間交付窓口…毎月第2土曜日（申請及び交付）、毎週木曜日（交付のみ） ・商業施設等で臨時申請受付窓口を実施（時期未定）	30,580	生活環境部
選挙の管理執行				
◎	参議院議員通常選挙費	参議院議員通常選挙の管理執行 ・参議院議員の任期満了 7月25日	54,637	選挙管理委員会事務局
◎	市長選挙費	小樽市長選挙の管理執行 ・市長の任期満了 8月25日 ・選挙期日 8月7日	48,000	選挙管理委員会事務局

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
◎	北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使関係事業費（選手訪問事業）	2022年北海道日本ハムファイターズ小樽市応援大使である松本剛選手、今川優馬選手によるトークショーなどのイベントを実施	1,700	総務部
◎	北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使関係事業費（スポーツ交流事業）	北海道日本ハムファイターズのベースボールアカデミー指導者による野球教室等の開催	500	教育部
◎	100周年記念式典開催事業費	市制施行100周年記念式典を開催	600	総務部
◎	100周年記念誌発行事業費	市制施行100周年記念誌を発行	1,698	総務部
◎	100年企業表彰式開催事業費補助金	小樽市とともに歩んできた創業100年以上の老舗企業を表彰する式典の開催や記念誌作成に対する補助	4,000	産業港湾部
◎	オタルサマーフェスティバル開催事業費補助金	オタルサマーフェス実行委員会が開催する、昭和61年から平成6年まで開催されていたサマーフェスティバルの現代版「オタルサマーフェス2022」に対する補助	3,000	産業港湾部
◎	おたる天狗山夜景の日開催事業費補助金	おたる天狗山夜景の日実行委員会が市制施行100周年事業として特別開催する「おたる天狗山夜景の日」イベントに対する補助	1,000	産業港湾部
◎	（仮称）小樽の魅力展開催事業費補助金	（仮称）小樽の魅力展開催委員会が、札幌大丸松坂屋百貨店にて開催する「情報発信型」イベントに対する補助 ・小樽の魅力PRコーナー ・小樽産品の物販コーナー ・工芸体験コーナー	1,000	産業港湾部
◎	官公庁船等一般公開事業費	小樽港を活用して港湾関係機関等の官公庁船等の一般公開を実施	300	産業港湾部
◎	子どもたちが選ぶ「ふるさと100選」事業費	児童生徒が各小中学校区おすすめポイントを「ふるさと自慢100選」として選び発表会を開催。作成した散策マップをHPに掲載し、観光客へのPRや教育旅行の誘致に活用	1,936	教育部
◎	海の学び事業費	小樽、北海道の発展の源となった「海」との関わりを広く発信し、「海」に対する理解を深めることを目的に小樽と北海道の過去・現在・未来についての展示やVR体験活動、講演などを実施（令和4年8月27日～9月29日）	1,150	教育部
◎	鉄道歴史体感プログラム事業費	「北海道における明治期の鉄道歴史体感」として、明治期の駅長制服を着用し、アイアンホース号の乗客をお迎えするほか、発車の合図として鳴らすために100年前の鐘を設置予定	600	教育部
☆	特別展開催経費（文学館費）	小樽にゆかりのある作家・文学作品の展覧会を常設展とは異なった視点から開催 ・「旧小樽地方貯金局竣工70年記念 通信・郵政建築展」（令和4年8月6日～10月2日） ・「100年前の青春群像」（令和4年10月8日～11月27日）	439	教育部
☆	おたる運河ロードレース大会実行委員会補助金	おたる運河ロードレース大会実行委員会に対する補助 ・市制施行100周年記念大会とし、ゲストランナーを招致予定	3,000	教育部

## 市長公約一覧

## 1 次世代をつくる

## 安心して子どもを産み育てることができ、すべての子どもたちが能力や可能性を発揮できるまちづくり

- ① 子育て世帯に寄り添い、安心して産み育てる環境づくりのため、子育て世代包括支援センターの設置や保育環境の整備に取り組み、子どもたちが安心して利用でき、癒される公園の整備を進めます。
- ② 不登校問題や障がいをかかえる子どもをお持ちの家庭に寄り添い、支える体制を整えます。また、生活困窮世帯の子どもに対し学習支援を実施し、学習機会の提供による学力や学習意欲の向上を支えます。
- ③ 専門的な知識を持った外部人材を積極的に登用するとともに、スクールカウンセラーなどの拡充配置、教育機器の整備など、教員の働く環境や児童生徒の学習環境の改善に努めます。
- ④ 文化、芸術、スポーツに取り組む児童生徒の活動を支援し、豊かな感性を育み、潜在的な可能性を引き出す教育環境づくりを進めます。
- ⑤ 少子化に伴う小・中学校の統廃合の考え方を示した適正配置基本計画を社会状況や教育環境の変化、さらには、地域における学校の役割などまちづくりの観点を踏まえて議論します。

## 2 安全をつくり、安心を生む

## すべての市民が健康で、生きがいと夢を抱きながら、安心・安全に暮らすことができるまちづくり

- ① 近年、降雪期が早まっていることから「除雪対策本部」の設置を前倒して、バス路線やスクールゾーンなどの主要な路線を優先し、市民の皆さんに納得していただける除排雪を目指します。
- ② 高齢の方が地域社会との接点を持ち、健康寿命を延ばし、元気に生活できる生涯現役社会を目指します。
- ③ 高齢者の外出支援のための「ふれあいバス」は、利用者、バス事業者の話を聞きながら継続します。
- ④ 「通院」や「買い物」の足を守るためJR、バス、タクシーなどの公共交通ネットワークを維持します。
- ⑤ 災害による人的被害軽減のため、町会の防災訓練を支援し、迅速で的確に避難行動がとれるよう、市の体制整備を含め防災力の強化を図ります。
- ⑥ 高齢者や障がいを持った方々が安心して利用できるように公共施設などのバリアフリー化に取り組みます。
- ⑦ 福祉、医療、介護などの相談窓口を一本化した総合相談窓口を新設します。
- ⑧ 高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、「地域包括ケアシステム」を構築し、福祉、医療、介護等が連携した支援に取り組みます。
- ⑨ 高齢者や障がい者の権利を守るため、地域の官民が一体となったネットワークをつくり、相談支援の強化を図ります。

## 3 にぎわいをつくる

豊かな自然や歴史・文化を活かし、市民に根ざした観光のまちづくり  
地域経済を支える中小企業が元気に事業を続けることができるまちづくり

- ① 農業や水産業による一次製品の付加価値を高め、ブランド化を進めるとともに、新商品の開発を支援し、物産展や展示会などを通じて国内外に販路の拡大を進めます。
- ② 商店街や市場の特性を活かし魅力づくりを進めるとともに、小樽を訪れる観光客の回遊性を高めるなど中心市街地のにぎわい形成に努めます。
- ③ 市内経済の活力を維持するため、新規開業や事業承継を支援するなど市内の中小企業、小規模事業者の振興策に取り組みます。
- ④ 札幌市との連携協定を結ぶなど経済交流を強化するとともに、後志の町村との連携を促進します。
- ⑤ 国内フェリー航路や中国との定期コンテナ航路を堅持するとともに、国が進めるロシアと日本との経済協力における役割の一端を担い、輸出入を通じて小樽港の振興を図ります。
- ⑥ 市街地に近接するなどの小樽港の立地特性を活かし、クルーズ客船の誘致を積極的に進め、「みなと観光」の新たな魅力づくりに努めます。
- ⑦ 外国人向けの多言語表示、ホスピタリティ意識の向上、観光地周辺の除排雪の徹底など安心で安全な国際観光都市を目指します。
- ⑧ 基幹産業である観光の更なる拡充のため市内観光関連組織の見直しを検討するとともに、国際観光都市小樽として外国人観光客の受け入れ態勢の強化を図ります。
- ⑨ 歴史的な街並みを活かし、旧国鉄手宮線、北運河と第3号ふ頭を一体的に整備するとともに、日本遺産登録された北前船寄港地としての魅力を発信し、小樽の新しい観光拠点づくりを進めます。
- ⑩ 市街地から至近距離にある天狗山や朝里川温泉地区の魅力をアピールし、夏冬通して利用可能なりゾート地として更に充実するよう開発を支援します。

## 4 未来をつくる

## 公共施設や小樽駅前、小樽港の整備、新幹線の活用など、人や物が活発に交流するまちづくり

- ① 市役所庁舎や市民会館など老朽化し耐震強度が不足している公共施設を、市民の皆さんのご意見を聞きながら計画的に再編整備を進めます。
- ② 廃校や用途が廃止された施設、土地などの市有財産を地域の発展のため有効活用を図ります。
- ③ 福祉センター、女性センター、生涯学習プラザ、さらには自立した高齢者の活動拠点など、生きがいづくりや生涯学習のための機能を集約するよう再編整備を進めます。
- ④ にぎわいによる街の活力を維持するため民間の力を活用し、小樽駅前地区や小樽港第3号ふ頭の整備を進めます。
- ⑤ 新幹線の駅周辺の開発や中心市街地との連携など、まちづくりに向けた具体的な取り組みを開始します。
- ⑥ 体育館、プールなど市民の健康増進と子供たちのスポーツ振興に寄与する体育施設の整備を計画的に進めます。